

R6新潟市子育て市民アンケート調査結果の概要について

1 調査の概要

令和2年度から令和6年度までを計画期間とする「新・すこやか未来アクションプラン第2期計画」の進行管理にあたり、より効果的な施策の推進を図るために、市民のニーズを把握し、数値化・データ化を図ることを目的としてアンケート調査を行いました。

本資料では、調査の中から主だったものを抽出して、紹介します。

2 調査の実施方法と回収状況

(1) 調査期間と調査方法

調査対象者	調査期間	調査方法
就学前児童保護者 小学生保護者	令和6年4月17日～5月10日	郵送による配布・ WEBフォームからの回答

(2) 回収状況

表1.2 各調査の回収状況

調査対象者	配布数	回収数	回収率
就学前児童保護者	800人	372人	46.5%
小学生保護者	800人	340人	42.5%

(3) 回答者の属性

① 回答者の続柄

続柄は、「母親」が就学前児童保護者では87.4%、小学生保護者では80.0%になっていることから、「母親」の意見が強く反映しています。

② 親の年齢

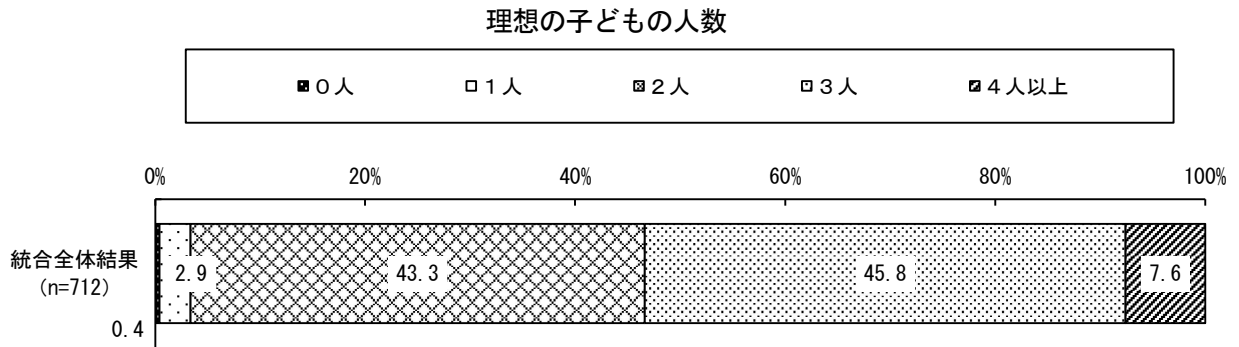
夫の年齢については、就学前児童保護者では「30歳代」(58.9%)、小学生保護者では「40歳代」(52.4%)で、それぞれ高い割合になっています。

妻の年齢でも、就学前児童保護者では「30歳代」(68.5%)、小学生保護者では「40歳代」(52.1%)で、それぞれ高い割合になっています。

問1 ①あなたの理想とする子どもの人数

理想の子どもの人数は、「2人」が43.3%、「3人」が45.8%、「4人以上」が7.6%となっています。

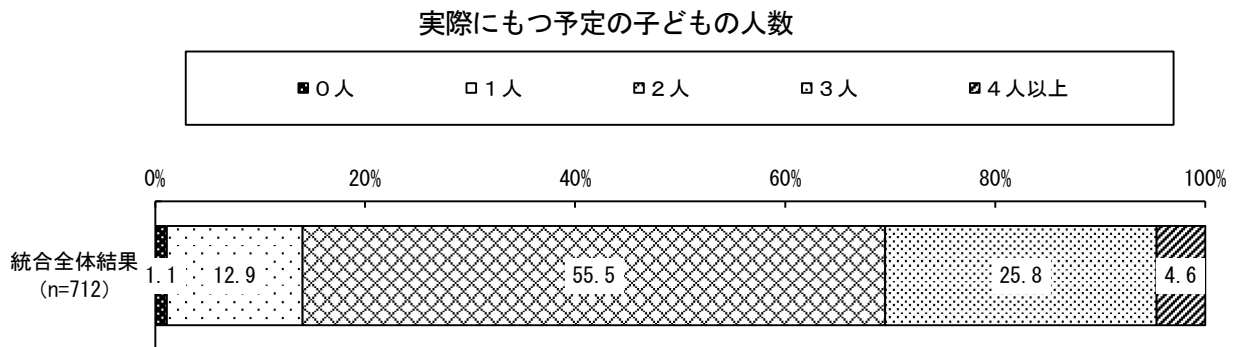
【参考：R4調査】「2人」45.2%、「3人」42.7%、「4人以上」7.8%



問1 ②実際にもつつもりの子どもの人数

実際にもつ予定の子どもの人数は、「2人」が55.5%、「3人」が25.8%、「4人以上」が4.6%となっています。

【参考：R4調査】「2人」54.7%、「3人」26.0%、「4人以上」4.9%

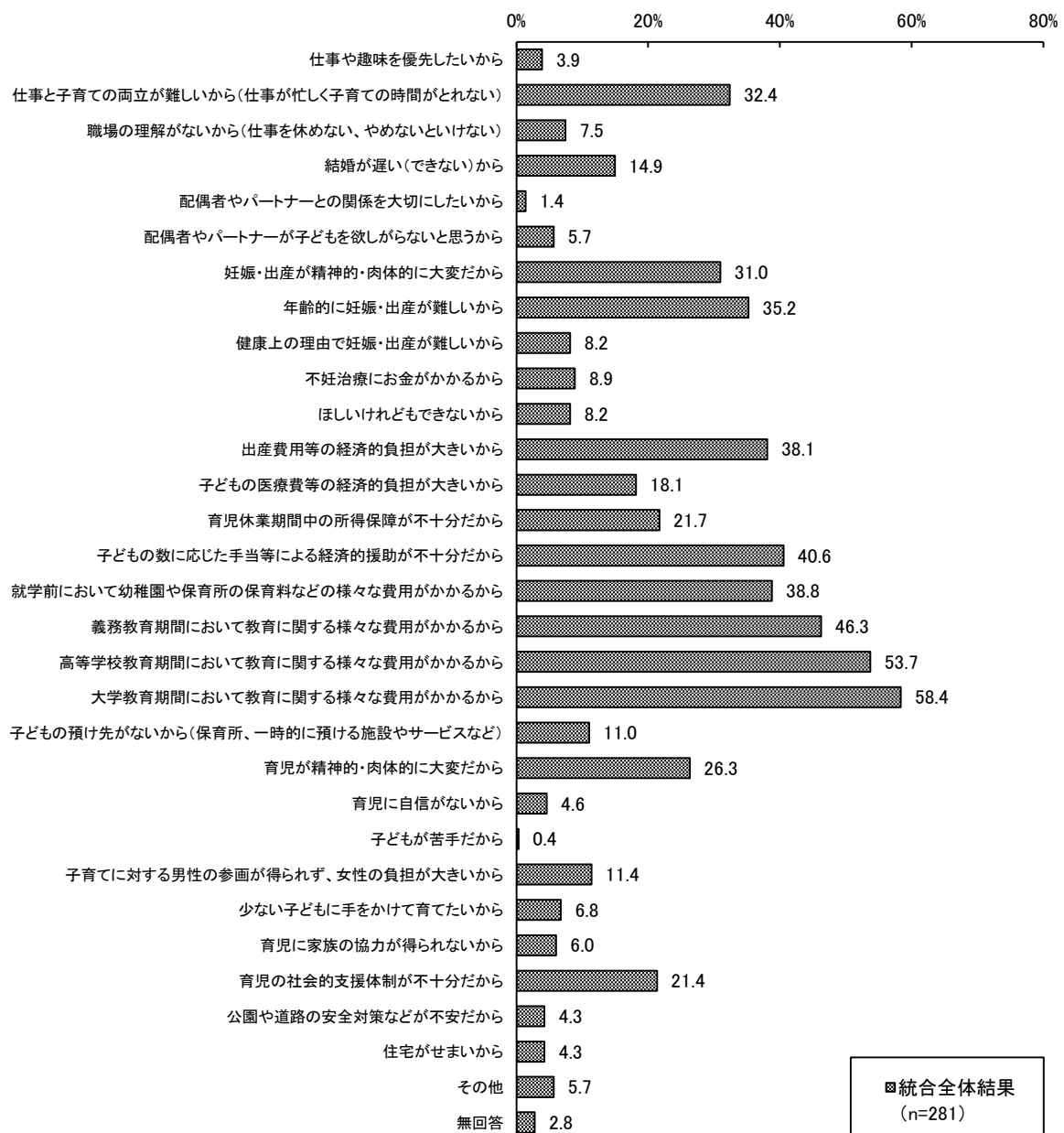


問2 問1で、実際にもつ予定の子どもの人数が、理想とする子どもの人数より少ない方にお聞きします。その理由を教えてください。

「大学教育期間において教育に関する様々な費用がかかるから」が58.4%、「高等学校教育期間において教育に関する様々な費用がかかるから」が53.7%、「義務教育期間において教育に関する様々な費用がかかるから」が46.3%、「子どもの数に応じた手当等による経済的援助が不十分だから」が40.6%、「就学前において幼稚園や保育所の保育料などの費用がかかるから」が38.8%、「出産費用等の経済的負担が大きいから」が38.1%と、経済的理由が多くなっており、その他の理由として「年齢的に妊娠・出産が難しいから」が35.2%、「仕事と子育ての両立が難しいから」が32.4%となっています。

【参考：R4 調査】「大学教育期間において教育に関する様々な費用がかかるから」48.8%
「高等学校教育期間において教育に関する様々な費用がかかるから」43.2%
「出産費用等の経済的負担が大きいから」39.6%

実際にもつ子どもの人数が理想より少ない理由

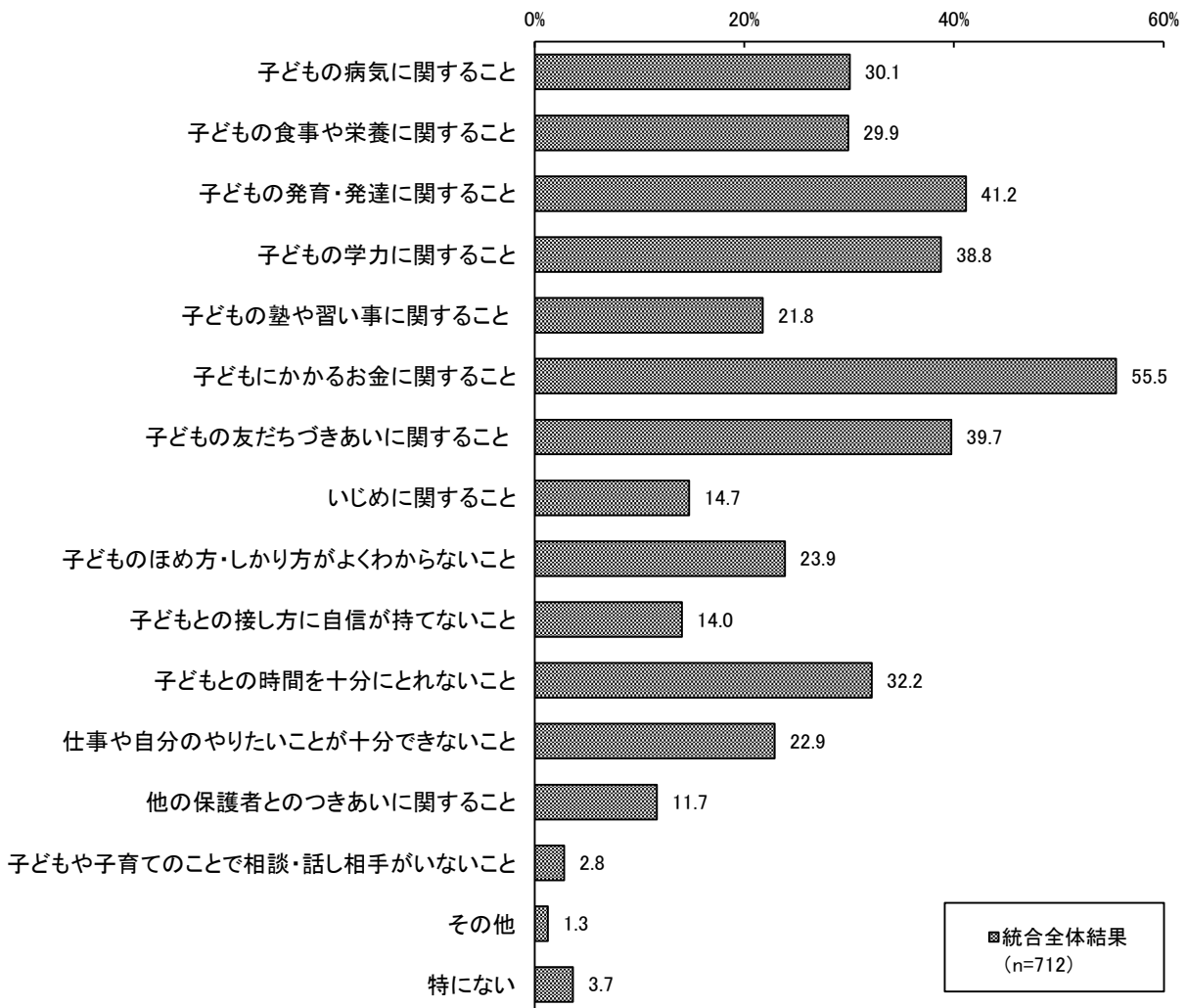


問3 あなたにお聞きします。日ごろの子育ての中で、悩みや不安を感じることはどのようなことですか。

「子どもにかかるお金に関すること」が 55.5%、「子どもの発育・発達に関すること」が 41.2%、「子どもの友だちづきあいに関すること」が 39.7%となっています。

【参考：R4 調査】「子どもにかかるお金に関すること」 51.2%
「子どもの発育・発達に関すること」 41.1%
「子どもの友だちづきあいに関すること」 40.1%

子育ての悩みや不安

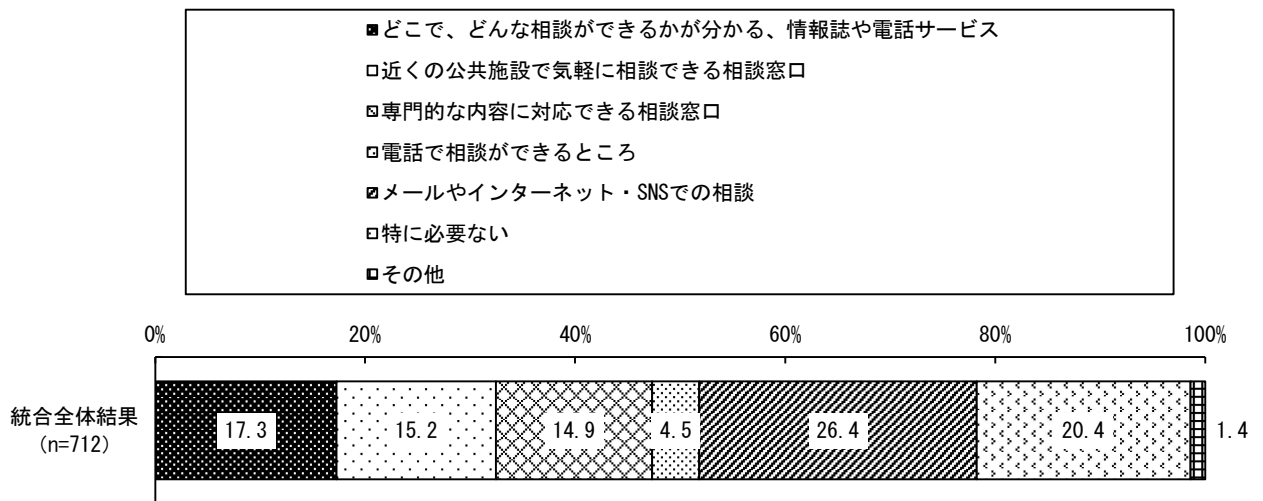


問4 子育てに関する相談について最も望んでいるものはどれですか。

子育てに関する相談で最も望んでいることは、「メールやインターネット・SNSでの相談」が26.4%、「どこで、どんな相談ができるかが分かる、情報誌や電話サービス」が17.3%、「近くの公共施設で気軽に相談できる相談窓口」が15.2%、「専門的な内容に対応できる相談窓口」が14.9%となっています。

- 【参考：R4 調査】「メールやインターネット・SNSでの相談」28.1%
 「どこで、どんな相談ができるかが分かる、情報誌や電話サービス」21.2%
 「専門的な内容に対応できる相談窓口」15.3%

子育てに関する相談で最も望んでいること



問5-1 あなたは現在、子育てに関する情報に満足していますか。

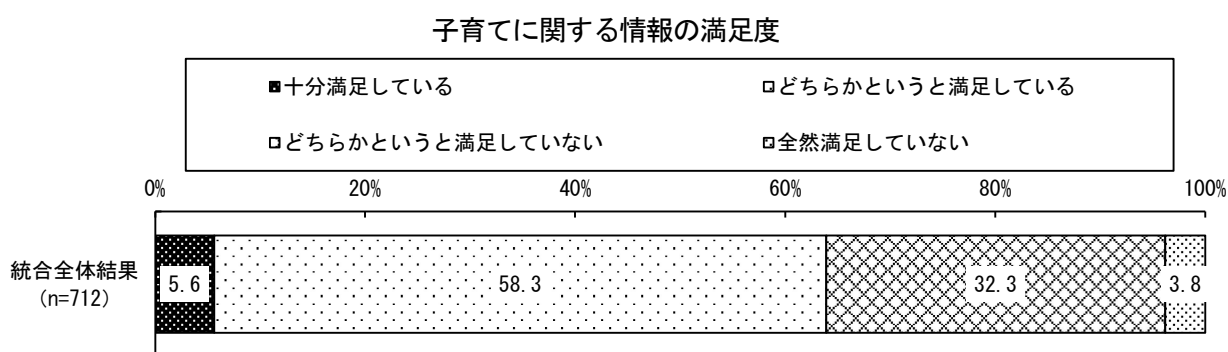
子育てに関する情報の満足度は、「十分満足している」が5.6%、「どちらかという満足している」が58.3%、「どちらかという満足していない」が32.3%、「全然満足していない」が3.8%となっています。

【参考：R4調査】「十分満足している」6.7%

「どちらかという満足している」58.6%

「どちらかという満足していない」30.4%

「全然満足していない」が4.4%



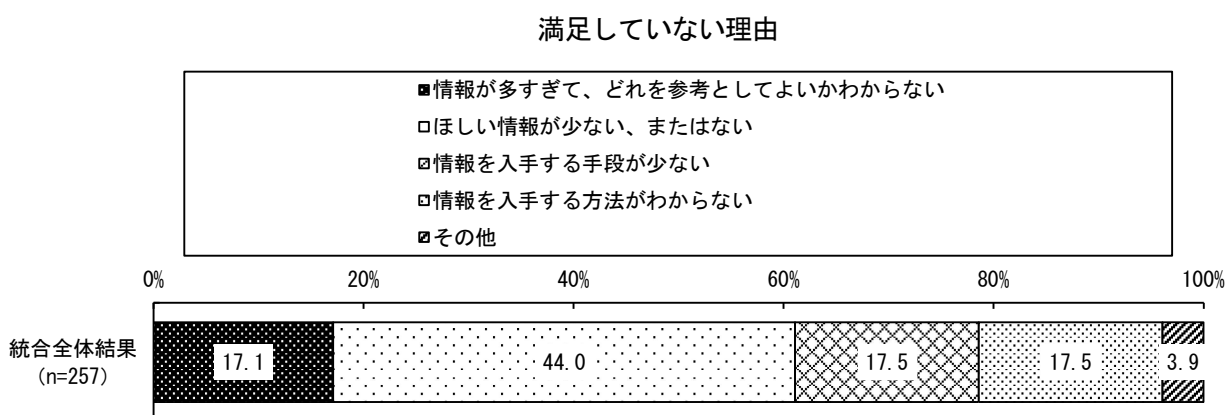
問5-2 「どちらかという満足していない」「全然満足していない」と答えた方にお聞きします。子育てに関する情報に満足していないのはなぜですか。

満足していない理由は、「ほしい情報が少ない、またはない」が44.0%、「情報を入手する手段が少ない」と「情報を入手する方法がわからない」が17.5%、「情報が多すぎて、どれを参考としてよいかわからない」が17.1%となっています。

【参考：R4調査】「ほしい情報が少ない、またはない」35.6%

「情報が多すぎて、どれを参考としてよいかわからない」19.7%

「情報を入手する手段が少ない」18.8%

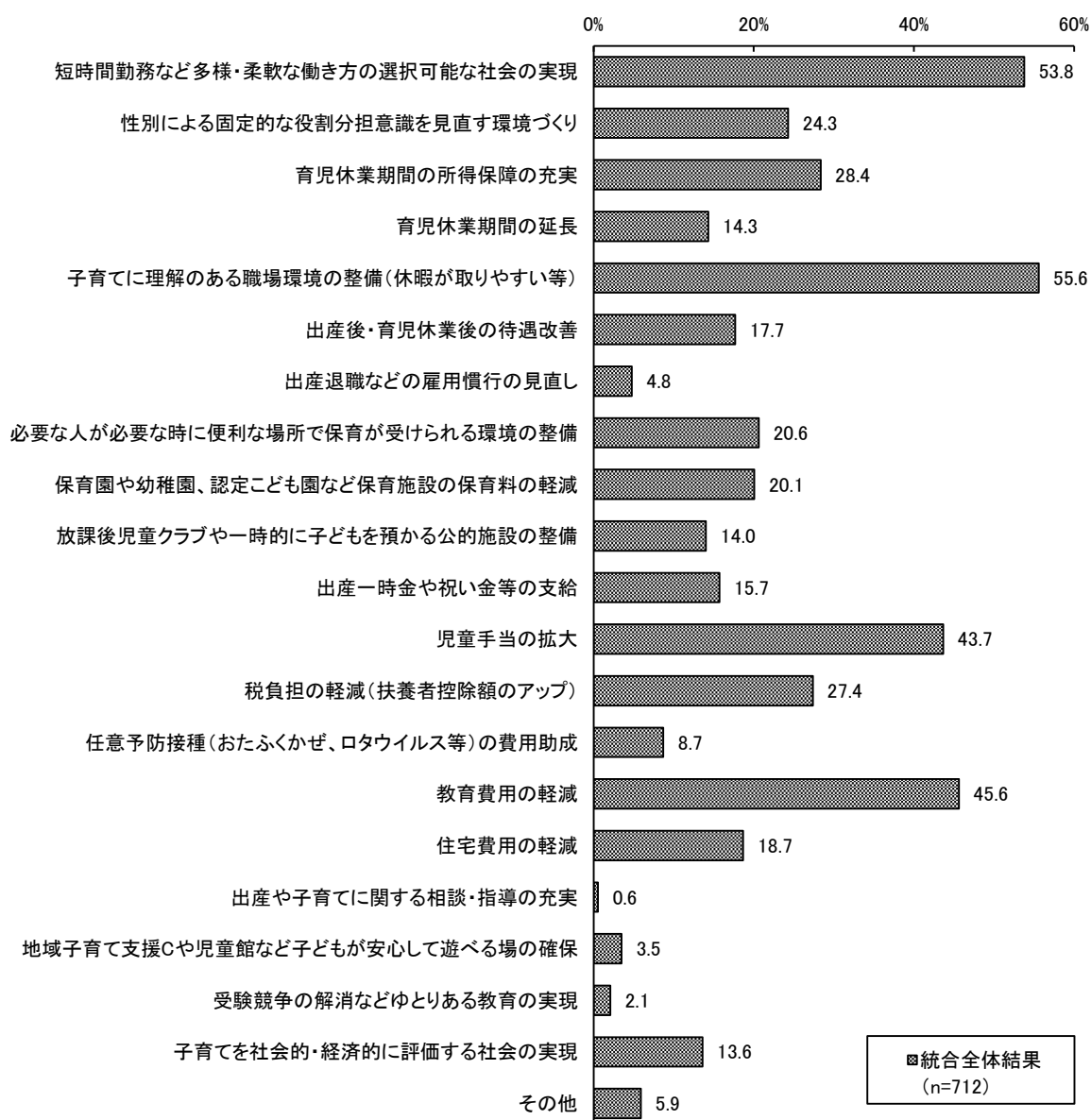


問6 少子化対策として、どのような子育て支援策が有効だと思いますか。（複数回答可）

少子化対策の有効な手段は、「子育てに理解のある職場環境の整備(休暇が取りやすい等)」が55.6%、「短時間勤務など多様・柔軟な働き方の選択可能な社会の実現」が53.8%、「教育費用の軽減」が45.6%、「児童手当の拡大」が43.7%となっています。

【参考：R4 調査】「子育てに理解のある職場環境の整備（休暇が取りやすい等）」52.0%
 「短時間勤務など多様・柔軟な働き方の選択可能な社会の実現」48.8%
 「児童手当の拡大」47.5%

少子化対策の有効な手段

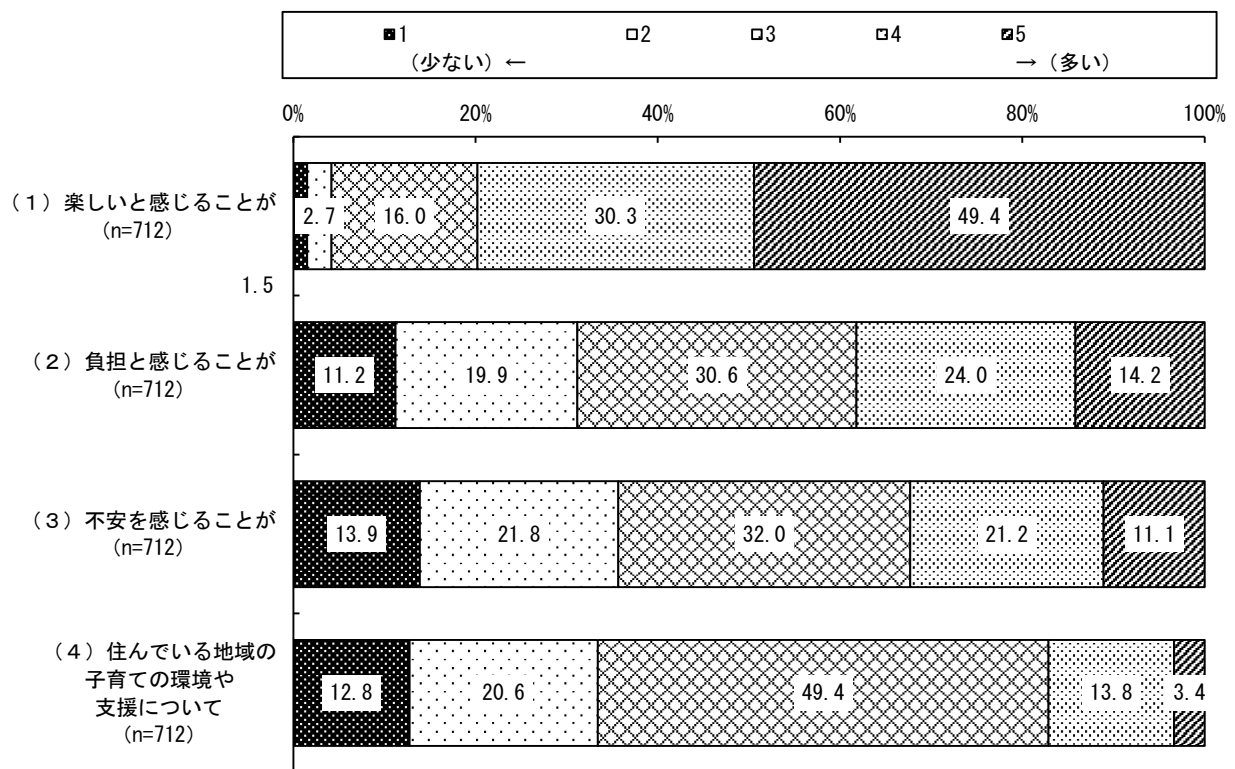


問7 あなたは子育てをどのように感じていますか。
あなたの気持ちに近いと思う番号をお答えください。

子育てについて「楽しいと感じることが」多いは49.4%、「負担と感じることが」少ないは11.2%、「不安を感じることを」少ないは13.9%、「住んでいる地域の子育ての環境や支援について」多いは3.4%となっています。

【参考：R4調査】「楽しいと感じることが」多い44.5%
「負担と感じることが」少ない13.2%
「不安を感じることを」少ない16.3%
「住んでいる地域の子育ての環境や支援について」多い3.9%

子育てについて



問8 あなたにとって、新潟市は子育てしやすいまちだと思いますか。

新潟市の子育てやすさについては、「子育てしやすいまちだと思う」が 9.0%、「どちらかといえば子育てしやすいまちだと思う」が 60.0%となっています。

【参考：R4 調査】「子育てしやすいまちだと思う」 11.2%

「どちらかといえば子育てしやすいまちだと思う」 62.9%

新潟市の子育てやすさについて

